

原子力防災訓練を実施します

原子力災害発生時における関係機関との連携強化と、職員の活動手順の確認・習熟を図り、円滑、迅速な対応につなげるとともに、市民の参加により、原子力災害発生時の避難対応力と原子力防災に対する理解の向上を図ることを目的に、原子力防災訓練を実施します。

1. 情報伝達訓練及び屋内退避訓練

- ・日時 10月29日（日）8:40～9:10
- ・会場 情報伝達訓練：見附市役所及び見附市消防本部
屋内退避訓練：見附市全域
- ・参加者 見附市全市民
- ・内容 サイレン、緊急情報メール、FAX、市ホームページでの情報発信
 - ・8:40 屋内退避準備（緊急速報メール同時配信）
 - ・8:55 屋内退避指示
 - ・9:10 屋内退避解除

2. 住民避難訓練等

- ・日時 11月23日（木祝）8:30～16:00
- ・参加者 見附町部東地区住民 約70人
- ・協力 まちなか東コミュニテ、東京電力ホールディングス株式会社、新潟県、新発田市、三条市
- ・内容(場所)
 - ・避難所（一時集合場所）運営訓練（中央公民館）
 - ・安定ヨウ素剤緊急配布訓練（中央公民館）
 - ・一時移転訓練、現地避難経路所及び避難所受入訓練（中央公民館～新発田市立東豊小学校～新発田市立東小学校）
 - ・スクリーニング訓練、簡易除染訓練（三条市役所 下田庁舎）※詳細は「【別紙】訓練詳細」参照

【参考】想定 柏崎市、刈羽村等で震度6強の地震が発生し、唯一運転中の柏崎刈羽原子力発電所7号機において、原子炉が自動停止。炉心冷却機能の一部が喪失し施設敷地緊急事態となり、炉心冷却機能が喪失し全面緊急事態となる。その後、炉心が損傷し、放射性物質が放出され、見附市町部東地区で空間放射線量が一時移転の必要とされる基準に上昇する状況となる。

10月29日（日）

訓練項目	参加要員（機関）	訓練時間	場 所	内 容
情報伝達訓練・屋内退避訓練	見附市全住民 見附市	8：40 ～	市内全域	情報発信手段 （サイレン・緊急情報メール・FAX・市HP） 8：40 屋内退避準備（緊急速報メール同時配信） 8：55 屋内退避指示 9：10 屋内退避解除

11月23日（木・祝）

訓練項目	参加要員（機関）	訓練時間	場 所	内 容
避難所（一時集合場所）運営訓練	見附町部東地区住民 まちなか東コミュニティ 見附市	8：30 ～ （避難所開設） 9：00 ～ （住民受付）	中央公民館	原子力災害を想定し、感染防止対策をした上で、開設・運営訓練を実施。 （まちなか東コミュニティ及び避難所開設職員を動員） その後、8:50 発令の避難指示を受けた住民が避難所へ集合。
安定ヨウ素剤緊急配布訓練	見附町部東地区住民 見附市	9：30 ～	中央公民館	新潟県安定ヨウ素剤配布マニュアルに従い、受付配布方式で、避難住民に対し安定ヨウ素剤の緊急配布訓練を実施（保健師動員）
一時移転訓練 現地避難経路所、避難所受入訓練	見附町部東地区住民 東京電力HD職員 新発田市 見附市	10：40 ～	中央公民館 ～ 新発田市立東豊小学校 ～ 新発田市立東小学校	中央公民館へ集まった住民へ原子力防災の概要を説明後、一時移転訓練を実施。 見附町部東地区の避難先である新発田市の避難経路所及び避難所への受入訓練を実施。 <u>（町部東地区の一時移転訓練は今回初）</u>
スクリーニング訓練・簡易除染訓練	見附町部東地区住民 東京電力HD職員 三条市 新潟県	11：05 ～	三条市役所 下田庁舎	避難経路上のスクリーニングポイント（下田庁舎）で避難バスのスクリーニング及び住民のスクリーニング、簡易除染の実演による説明を実施。 <u>（新潟県、東京電力協力のもと実施）</u>